三月號

婦人新報

第百八拾八號

明治四十五年六月二十五日（第三種郵便物認可）
大正二年二月二十五日發行（每月一回二十五日發行）

日本基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百八十八號目次

社説

祈るべき時來れり

をしへの庭

現今の婦人問題　安部磯雄氏

婦人矯風會の歴史　本多貞子

講演

女子服裝改良論　大澤常子

もしほ草

すぎこしかた　矢島楫子

過去十年間の思出　河口あい子

集金日記　みとり

ホーム

米國よりの齊翰　在米國　小崎道雄氏

衛生雜話　一記者

文苑

二日間の働　花子譯

寒まゐり　女子學院　横山ひさ子

恩師に謝する文　同　金森たき子

はたらき

母の會の活動

婦人矯風會各課の説明

おとづれ

社告

◎婦人新報定價(郵税共)

一部(前金)　金六錢

六部(前金)　金三十五錢

十二部(前金)　金七十錢

(郵券代用一割増)

◎廣告料

一行(五號活字)　金十錢

大正二年二月廿三日印刷

大正二年二月廿五日發行

發行兼印刷人　矢島楫

編輯人　高原孝

發行所　婦人新報社　東京市麹町區上二番町卅三　矢島方

編輯及事務所　麹町區上二番町卅三　矢島方

No. 188　　FEBRUARY. 1913

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

It is the Time to Pray........ ....

The Woman Problem of the Present...Mr. Abe.

The History of the Kyofūkwai.........Mrs Honda.

The Diary of the Money Collector......

Reminiscences of the Past Ten Years...Mrs. Kawaguchi.

Reminiscences...............................Mrs Yajima,

Letter from America.......................Mr. M. Kozaki

Literature......................................

Eaeh Department of the U. C. Y. N. is Defined.

Reports...

FUJIN SHIMPO OFFICE.

c/o Mrs. Yajima, No. 33 Kaminibanchō Kojimachi, Tokyo.

70 sen per Annum. Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科

鷲山改め
女醫 吉岡彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

産室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麹町區飯田町
四丁目三十一番地

東京至誠病院

電話番町二二五七番

看護婦并に見習生

募集

東京芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會

會主 渡邊鎌子

電話芝一三九三番

德富健次郎先生序。 同志社大學教授 小西增太郎先生著。

聖地 パレスチナ

□定價壹圓□
□郵稅八錢□
□寫眞五十枚入□
□三色版地圖附□

著者はロシア再度の遊歴のせつ、聖地へ出掛けゆる／＼滯在し、心のどかに見物し、その結果を整理して本書を成したのである。徒らに文辭を弄ぶ紀行の類とは事變り、あくまで研究的態度を持し、眞率に、精細に、興味ある筆を以てものされたのである。五十餘枚の鮮明なる寫眞、三色版、地圖は本書に趣を添へてゐる、又卷末に掲げたる「パレスチナ旅行案內」は、簡單にして、要を得たるものである。聖書を繙く人、基督傳を讀まるゝ人は是非一讀あれ。

近刊

聖翼の蔭

座古愛子氏著。

定價五十錢
印刷中
三月中旬發行

東京京橋銀座 警醒社書店 振替東京五五三番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人特報

第百八拾八號

祈るべき時來れり

諸外國が血を流し骸を積んで、僅かに立憲政體を贏ち得たるに反し、和氣靄々たる間に我が帝國憲法は發布せられ、東洋専制諸國の間に突如として、大日本帝國なる一大立憲國が現出致しましたのは、恰も二十五年以前になりました。爾來二大戰役を經て國威は益々四海に輝き、人民の權利は漸く擴張せられ、國家としては比類なき發展を遂げたのであります。然し私共は國の發展と共に國内に於ける諸種の惡風陋俗が矯正せられ、各々の家庭が悉く淸まりて、其感化が漸次社會に及ぼし、賤業に沈みて束縛壓制に呻吟せる同胞姉妹が速かに救ひ出され此國が益々文明の域に進まん事を切望し、我が婦人矯風會の主義目的を貫徹せらるゝの日が一日も早く來らんことを期待しつゝ有りますが物質的の文明は長足の進歩をなしたるに拘はらず、未だに前途尚遼遠の歎あるは、私共の實に遺憾とする所であります。

然るに大正最初の紀元節に當り、諸新聞を披見致しますれば、其前夜に起りました東京市民の紛擾を細大報道して居ります。曰く警官と人民との大衝突、曰く何々新聞の襲撃、曰く某新聞社員の拔刀、銃殺、曰く警察署の燒打、交番所の破壞、曰く何、曰く何と、實に讀むも身の毛のよだつ心地が致しました。罪なき人々まで警察に留置せられ、側杖を喰ふて良民までが負傷せるなど、人民は多大の迷惑を蒙つたものも少くございません。是が獨り東京市のみに止まらず、大阪、神

戸、京都までも餘波を及ぼして、各地に同樣紛擾を起しつゝある事は、なか／＼容易ならぬ事で御座います此等の出來事の爲でもありますまいが、內閣の諸大臣は總て辭表を闕下に捧呈し、今や後繼內閣の組織中せられたと承りますが其が爲帝國議會は昨年末例に由つて開會せられたる後、議事を開きたること僅かに二三回に過ぎずして、今や會期の半ば以上を經過致しました。

政事上の變動に就きましては私共が容喙し、且つ是非の判斷を下す場合では御座いませんが、御諒闇中かゝる容易ならざる出來事を起し、內閣の急劇なる變動など、畏れ多くも、先帝陛下の御靈を悼め奉り、今上陛下の宸襟を惱まし奉ることゝ思ひ、眞に恐懼に堪へざる次第で御座います。殊に私共が多年の宿題たる刑法改正案の請願書の如き、今回も皆樣の御骨折によりて、今回の議會に提出致すべき運びになつて居りますが、議會は再三の停會に繼ぐに休會を以てする有樣で右請願書を何時提出になりませうかも分らぬ事は、私共の誠に遺憾に思ふ所であります。

斯く國務に澁滯を來し、紛擾に紛擾を重ねるとすれば、宜しく袖手傍觀して居るべきでは御座いますまい私共婦人も國民に數へらるゝ者で、國家の安危に就いては及ばずながら常に心を傾け、共に憂ひ、共に悲しみ、共に平和を喜ぶ筈であります。然し斯かる場合に如何致せば婦人として適當なる致方で御座いませうか英國の婦人方の如く、政界の事にまで乘り出して大騷ぎをするは私共日本婦人としては如何でありませうか私共はかゝる過劇な行動より外に婦人として取るべき道はあると信ずる者であります。

個人の生涯に就て考ふるに、種々なる出來事がありましても、其は皆神の御心の表せらるゝ者で、且つ其によりて何等かの敎訓を與へらるゝ者であると云ふ事は私共の始終感じて居る所でございます。此方面から考へて見ますれば、今回の紛擾政變も、是に由りて國が進步するの段階であるかも知れません。否私共は神が之を以て何等かの敎訓を私共國民にお與へになる事

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

であると信ずる者であります。然し此紛擾の爲に迷惑を蒙る同胞國民に對しては、誠に氣の毒に堪へません成るべく早く平和に解決せられ、同胞國民の迷惑を速かに除去し、大正平和の御代を樂むの時の早からんことを祈るのであります。

其に就き私共婦人は外に出でゝ運動することは出來ません。されば神にある私共は唯一層奮勵して神に祈るより外はないので御座います。つまり此紛擾は神が私共に祈るべき時期をお與へになつたのでは御座いますまいか。人と人との爭ひは限りがあります。如何に劇しくとも往く所まで往けば終極となります。唯神によつて得らるゝ平和こそ、眞の平和であつて、私共の尤も希望する所であります。大正新政の始めに當りて斯かる紛擾を速かに解決し、眞の太平の御代の現出せんことを祈りて止まざる者であります。

我等國民は神の御惠みと、先帝陛下の御聖德によりて、平和の間に憲法を發布せられ、萬民歡呼の間に立憲政體は確立せられたのであります。今や先帝陛下は御登遐遊ばされたが、叡聖文武にまします今上天皇陛下天覆地載の御仁德を以て、我等國民の上に君臨し給ふて、御勵精治を謀り給ふので、我等臣民は、大正の御代の太平を祝し、御治世萬々歲にまさんことを祈り奉りつゝあるのであります。されば此度の紛擾も神の御惠みと、陛下の御稜威とによつて速かに平和となり、六千萬の臣民が擊壤鼓腹の樂を享けんことは信じて疑はざる所なれども、私共は速かに斯くあらんことを絕えず祈りたきもので御座います。

尙殊に此等の紛擾の速かに恢復すると共に、我等が平常主張する惡風陋俗も矯正せられ、家庭より社會の全般が清く正しき者となり、單に政治上の發展のみならず、社會の隅々まで不平に泣き、賤業に苦めらるゝ者なきに至らんことを、此際一層奮勵して祈りたきものであります。

祈りなるかな、祈りなるかな、祈りは我等神にある婦人が朝夕努むべき者である。殊に斯かる社會の出來事に就ては、婦人の爲すべき事として唯祈りの一つあるのみで御座います。（二月廿二日）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現今の婦人問題

安部磯雄

▲婦人の要求

婦人問題は國によつて相違がありますが、此の頃英國に於ては選擧問題であります。日本に於ては考へられない事ですから充分な批評はされません、むしろ多くの人は惡く云ふて居りませう、私は之に同情を持ちます、それは英國の婦人はよく今日迄辛抱して居つたと思ひます、多くの殖民地があつて、アメリカ等もやはり殖民地の一と申してよろしいので、御承知の通り四十八のステーツの内五ツか六ツは婦人が代議士を選ぶ權利をもつて居ります。オーストラリアの如きは非常な勢力であるが之は害は無く却て益のある方であります。其本國たる英國の婦人としてこの權利を求めるのは尤もな事であります。郵便函を壞す、ガラスを碎くなどは亂暴の様でもありますが、男子でもそんな事をする、男子は咎めないで女子ばかり惡いと云ふわけはない。

▲婦人の職業

日本に於ける婦人問題は婦人の職業卽ち自活問題である。何を申しましても御婦人の問題であるから、御婦人から實行して貰はなければいくら男子がさわいでも仕方がないのであります。私の申し上る事が間違はないとすれば御熟考の上是非とも實行して頂きたい。世間では誤解して婦人は男子に養はれて居る、一家の收入は男子が得るので女は男に厄介になつて居るかの樣に無教育者は勿論、教育のある人でも斯う考へて居ります。婦人が男子に養はれると云ふは正當でありま

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

せうか(？)私はさう思はない、女は男と同様に外に出て働かなくてもやはり生産をして居る。之を手短に申しますと、生産とは何であるか、物質を造り出す事は人間の手ではない、神の御手によるのでありますが、人間は之を代へて種々なものを造るのである即ちウヲントを満足さするのである、之を四種に區別して見ますれば(一)原素を其儘造り出すこと、(農夫が米を作り麥を作る即ち原素的のものを作る生産である)、(二)形ちの生産者、(即ち木を伐つてテーブルにする等、形を變へる生産者)、(三)場所をかへる生産、(例令北海道にて造りたる林檎を東京に持て來て賣捌く様な生産)、(四)時間の爲に生ずる生産、(氷を持て來て夏迄置けば價が上ると云ふ生産)であります。

▲無形の生産者

敎師であらうが、商賣人でも音樂者でも有形無形にウヲントを満足さするものは皆生産者である。之から考へて見ると婦人が男子に養はれて居ると思ふのは甚だしい間違で、臺所をするのも衣服を仕立るのもやはり之を金錢に見積れば大した者である即ち婦人は生産的である。それ故に世の中には病人か子供の外は皆生産者であります。

世の中では細君が學校等で敎へて居ると、あれは共稼だなど丶、その意味には何か輕蔑して居る様に申すのである。私の考へではすべての人が共稼ではありませんか、敎に出ないと云ふてもやはり生産して居るのですから輕々しく「共稼」など丶申す事は出來ません。今日の世の中は、不生産のものはないのである、然れば

▲婦人は職業を選ばずともよきか

世間一般が私と同様な考を以て見てくれない、婦人はどうしても獨で立つ(自活)事が出來ないと考へて居りますから、この迷信を覺すのには只理窟ばかりではいけません、多數の男子の迷をさます爲に、之からの婦人は奮發して、例令男子を離れても女は生活して行

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

かれると云ふ職業をもつ必要があると私は思ひます。身體だけで働いて只生活をする丈の事ならば、今日は婦人の働はたくさんあつて、紡績工女とか、下婢となつてもと云ふ事なら自活の出來ない人は一人もないけれども、茲に申し上たいのは中等、高等敎育を卒つた方に工女とか女中とかの事は考へられない。(私は工女や女中を賤むわけではない、人間は平等である)淡泊に申せば自分丈の糊口を支へるのでなく、嫁したる後夫や子供の二人三人は養はれ得る丈の考を頭に置かなければなりません。私は職業の御話を申すのは決して獨身の生活を申すのではなく、普通の道をとつて、その上かゝる考をもつときは社會改良の上に大なる關係があるからであります。(昔の武士は刀をさして居つた之は身を守つて居ると云ふ意味で非常に心强いのである、然し之は拔くためではない、守るためである。勝安房と云ふ人の父上はいつも之を紙捻でしばつて置たと云ふ例があります。)必しもこの職業をやるのは常體ではないが、いつどんな事があつても獨立して行かれると云ふ事が婦人の權利にとつて必要なのであります自分がある職業によつて二人、三人の子供を養ふ事が出來る婦人がありとすれば、實に男子に對しても餘程幸福となるので、かゝる婦人なれば男子の方からも見方が違つて參りませう。一般の男子の頭腦には自分の妻がこの家を出れば早速生活に窮するから少し無理があつても出て行く氣遣はないと云ふ樣に婦人を侮辱したる非理な考を持つ人もあります。然るに婦人に見識あり智識あり才能ありてよく婦の道を全ふする者ありとすればかゝる男子も必ず幸福に違ひない。

▲職業の時代

婦人自ら配遇者を選ぶにあたり尤も第一に人物を標準とせなければなりません。其人に淸潔の德があるか主義の人であるか、人物に加ふるに財產あれば格別、財產なしと假定しまして、夫が病氣するか又は世を去りて二三人の子供を遺されたと致しますれば、この時

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

こそ刀を拔くべき卽ち職業を利用すべき時であります職業は若い時よりも老いてから大へんよいものである婦人は何時迄も家庭にくゝられるのではない、卽ち五十六十の高年になればひまになるのですから、この時に於て自分に適當な仕事を致しませんと忽ち嫁と衝突するのであります。姑が一の職業をとつて居れば嫁はどんなに仕合かわかりません。子供を使つて小遣迄も貰はねばならぬ不見識な境遇に居るのと、自分の食料をも拂つて嫁の邪魔にもならぬのと兩者の間には餘程の相違が起ります。

（私の先輩でありますがいつも私はその細君を尊敬致します、子供が七八人もあつてその御子達を教育される間は一生懸命になつて世話を致し、皆それ〴〵に成功しまして今は閑散な身になつたと云ふので直に教育に從事して居られる、多くの子供を教育した實驗ある上に前より趣味を持て居られた事業であるから敎へらるゝ生徒も實に幸福であるのです）

只意味なく一家の内にふすぼつて何も將來に考を置かないのは理が別らないと思ひます。

▲自守獨立

キリストの精神を持つ以上は決して人と衝突するわけはないのですが、軟かなる情のある其心に硬い心がなくてはならぬ、その硬い心は自守獨立といふ種の上に親切柔和、謙遜を衣て行かねばなりません。自守と申しても經濟の獨立が無ければ、其人の說がどんなによくあつても成功しません。金の獨立が出來て居れば政事界に向つても節を枉げずして自分の意見を貫徹する事が出來るのである。

皆樣に考へて頂きたい。結婚の年齡などを尋ねる人がありますが、それは必要はないのです、必要な條件としては互に自活獨立の出來ない內は結婚の時期でない。近頃男子の方では餘程考へて來て、家族を養ふ準備に注意して來ましたけれども、婦人の側にはまだ此の考が少ない、自分の獨立が出來もしないときに只々むやみに結婚を急ぐ。つまり自分が子供を養い得るや

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

否やも考へず、病氣すれば子供は人に賴むなど、ずゐ分無責任ではありませんか。人の厄介になる結婚はしない方がよい。相互の獨立自守が成立つて居れば、兩親が干涉を受ずともすむので今日行はれて居る不道理なる結婚法に服從する事はありません。

日本では男子も不心得で獨立が出來ず、女子は勿論の事で兩親が希望を承知しない時には終に情死となる。外國では各自獨立して干涉を受けないから情死の必要はないのであります。クリスチャンの家庭は別として今日の男子の不品行ふしだらは實に憤慨に堪へませんが之等を矯正して行くのには御婦人方が自分の滿足しない結婚は承諾せぬとの堅き覺悟を持たなくてはいけません。之は實に社會に關係のある事で男子が自然反省する樣にしなければなりません。西洋では自守獨立を重んじて極滿足な結婚でなければ獨立すると云ふ自由を得て居るから無暗に結婚はしない。日本では何でも結婚しなければならない、いつまでも獨身で居ると人に彼是云はれると云ふ點から自分の思想よりも低い考への人にでも結婚しなければならないと云ふわけになる。私は自分がなすべき人でなければせぬと云ふて頑として獨立して居られる御婦人を心から尊敬して居ります。決して皆樣に御世辭を申すわけではありません。壓制君主は尤も不幸であるのと同じ事で、婦人を壓制して居る男子もやはり滿足でないに違ひない男子に壓制侮辱されない樣に兩立したならば實に幸福な家庭が出來やうと思ひます。外國の家庭を見て日本の家庭と比較しますと、どうしても男子が不幸であると思ひ是非昔からの思想を變へて行かなければならないと感じます。また言語の上からも改良したい點がある大切な娘を緣付るのは、品物のやりとりの樣に「片付」るとか「娘をさし上てもよい」こんな言語は外國にはありますまい。日本では賣買の點に於ても買ふ人は威張て賣る方はペコ／＼して居る。賣る人も買ふ人もあるので日常便利を感ずるのではありませんか、丁度この賣買人と同じ樣に娶る方では威張つて、嫁すべき女の方では願つても貰つて頂きたいと云ふ風である

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

賣買制度も變へなければなりませんが、結婚制度を改める事は實に必要である。

▲親切と尊敬とは別である

婦人が男子より受くる待遇に於て親切と尊敬とは別問題である事を辨へねばなりません。只持參金の爲に或は容貌の點から親切にして愛して呉れましても、尊敬がない時は獨立してもと云ふ覺悟がいります。斯うなつて來れば社會もよくなり婦人も實に好い地位に置かれるのであります。自分は獨逸に居りました時一寸した言葉で婦人の尊敬を欠いたと云ふので詫をした事がある。これは一生忘れられませんが、實にあちらの婦人は尊敬すべき威嚴をもつて居る事は確であります。婦人が男子から尊敬されないのは實に不幸であると同時に又男子も婦人から尊敬されないのは同じく不幸である、要するに我邦現時の婦人問題根本の解決は男女相互に尊敬する家庭を作るのである即ち婦人の職業問題が之に伴ふのであります。(完)

(右は女子青年會席上に於ける講演文責は記者にあり)

婦人矯風會の歷史

本田貞子

◎目に見えぬ働き

婦人の勢力は目には見えませんでも、隱れた所に働いて居ります、國を鞏固にし家庭を平和にし、婦人の地位を高めんと善良なる希望に充ちたる矯風會の起原も實に一婦人によりて成されたのであります。其一婦人とは米國ボストンの名醫ルイス博士の母上であります。この母堂は立派なる信仰と勇氣を以て、良人が酒

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

魔の捕虜となり一家殆んど困窮に達したる曉、その不幸の源なる酒店を廢業せしむるに至りました。博士ルイス氏は母堂の健氣なる行動に感じ、許多の婦人を奬勵して己が母の大膽なる仕打に倣はん事を勸め且つ一致共同して各市各町の酒店主人に哀訴して可憐なる家庭を善化する樣に御話になりましてから終に一八七三年(明治六年)ヲハイヨー州のシンシナチより遠からざる小村ヒルスバローにて矯風會が組織され全世界中苟も文明と云はるゝ國々に廣まつたのであります。翌年十一月ヲハイヨー州のクリーブランド市に於て始めてキリスト敎婦人矯風會が組織されまして嚴正禁酒、酒類及阿片賣買禁制、社交の純潔、諸學校に於ける禁酒敎訓婦人投票權及其他の基督敎信徒事業普及の一大勢力として全世界に其名を知らるゝ樣になりました。

◎萬國矯風會組織の動機

明治十六年にウヰラード女史とゴルドン女史共にサンフランシスコの支那街にて阿片喫烟室の恐るべき實況及び娼家の所在を見物なさつて東洋に矯風主義を鼓吹するの必要を御感じになられ、ウヰーラード女史はジョンウエスレーに倣ひ奮起して全世界は我傳道地なり、善を爲すは我宗敎なりと叫ぶべしと申されたとの事で、是れが實に萬國矯風會組織の動機となつたのであります。

◎我國矯風會の濫觴

日本に於ける基督敎婦人矯風會は初めレビット夫人が明治十九年にこの地へ御出で下さいましてから熱心なる御勸誘により、矢島先生を會頭に頂いて組織されまして會員も自然增加致して參りました。明治廿五年にウエスト嬢が御來朝になりまして非常な熱心を以て都鄙に遊說なされ、七十一日間に道を行く事三千五百八十哩、演說をなさつた事が九十七回と實に身を犧牲になされて金澤で就眠なさいました。この年東京に本部を設けて萬國同盟矯風會の本部と連絡いたす都合になつたのでございます。それより今日迄貳拾年餘り會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

員はそれ〴〵矯風の主義に於て働いて居るのであります。

◎會員徽章の意味

會員の徽章はいと潔かなるを表すため白きリボンでございます。この徽章は私共一日も離してはならないので、この徽章をつけて居りますれば、たとへ知らない國の方でも御目にかゝつた時、主義を同じくするものでありますから互に語る事も出來るのであります。本會の目的は、禁酒は勿論でありますが、つまり家庭を救ふのでございます、飲酒のために衰へたる家庭、賤業を營む私共の同胞姉妹を其束縛より救ひ出すなどすべて國の進歩に害のある者を取り除き、神の御心に叶ふたる國、潔き家庭を作り出すのであります。私共はこれ迄の習慣によりまして、人より先にする事を遠慮し引込思案が多くなるときもございますが、それでは何時迄も婦人が進歩する事も出來ず、惡い習慣も革むる事は出來ませず、信者となりまして、神の御用を致します以上は、自分獨り滿足して世を渡るのが誠の道ではございません、出來る限り善い事をして國と家庭と婦人の進歩のために盡すべきでございます。然し一方には是に伴つて參る困難もあり妨害もありませう、かゝる時には神の御力に賴りまして、忍耐と勇氣をもつて最後の勝利を得まする様に希望いたして居ります。幸ひ御當地に主義を共にするこの會を御設けになりました事を御祝ひ申すと同時に本會の事を少し申上た次第でございます。

（右は先頃水戸婦人矯風會發會式に於けるお話しの筆記。文責は記者にあります）

微より顯はるゝはなし

斯うもしたいあゝもしたいと思ふても、我々の力には及ばぬとか、私では到底出來ぬとか云ふて、早くから斷念する人は全く間違つた考である。何事でも善と思ふたなら直ちに之を行ひ、惡い事は直に改める。そして其事が成功する様に神に祈るより外はありませぬ。自分は如何に小さな者にても、人の爲世の爲になる様に働くことには神は必ず御力を添へ給ふ事と信ずる。聖書に爾曹の髮の毛數へらるべしとあります。如何なる小さな行にても神は之を知り給ふて、善ならば勸め惡ならば罰し給ふのであります（雲）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女子服裝改良論

醫學博士夫人　入澤常子

△婦人服改良の必要

婦人服裝改良の第一着として是非女學生の服裝を一定したい、女學生も男學生と同じく勉學中は學問の外には頭を使ふ必要はない筈なるに、事實は全く之に反し、早朝先づリボンの選定に頭を惱ます、甚だしきは一度結びたるものを引き解きて取り替へる、尋常科生徒にして猶且然り、況やそれ以上は推して知られる。一かけ三圓五圓と云ふリボンをかけて得意がる女學生の如きは心の底迄見える樣で笑止とも氣の毒とも申し樣がない。白粉のコテ塗りなども尤も賤しい、コテ塗りに要する時間を最少に見積て、三十分とすれば一人が一年に費す時間は百八十二時間半となる、この時間を讀書その他有利なる事柄に利用したならどの位の仕事が出來るか測り知られぬ。贅澤なリボンとコテ塗りとに調和すべく服裝の選好みが又更に大變である、學校へ通學するのは學問の爲でなくて服裝の競爭の爲であるが如き傾向の見えるは慨かはしい限である、今日の女生徒は皆袴を着て居る故に服裝の改良一定は甚だ容易である、試みに卑見を述べて見よう。

△上着

第一上着の丈は帶の下迄とする、後丈一尺二寸、前丈一尺三四寸、袖丈一尺、袖口五寸袖附七寸、殘り人形とす、總身丈五尺四寸、前身幅より襟幅をかく、後身幅より袖口をかく、をくみ丈一尺三ッ割として襟丈の補充とす、袖丈四尺一寸、計一丈五寸なり、然して少しの縫込もなし、大幅三十錢切のメリンスなればこ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の代價一圓五十七錢五厘、一反六圓の銘仙とすれば二圓十錢、袷としても裏用の布三十錢以內で澤山である卽ち何れにしても二圓五十錢以下で新調することが出來る、贅澤なる生徒のリボン一かけの價で裕に立派な美しい上衣一枚が出來るのである。第二袴は今迄の通りで宜しい、只其色を一定したい。

△下着に就て

第三下着つゐ丈とし無地にして袴の色と同色にする事、裁縫は袖は上着に準ず、褄など無益な手數を省く事、出來の上、襟袖口、裾等は同じ布を以て二重になし置く事、二重の布は時々取はずして洗濯すべし、下着は二枚用意し置き時々日光消毒をなせば全部の洗濯は二箇年に一度にて事足るべし。

△袴の事

下着の袴には上着と配合よき色の布幅一寸五分長さ二尺五六寸の物をかけ上着と重ねて着れば二枚重の如く見える、半襟及袖は白キャラコの如き純白にして洗濯に容易きものを造り置き、カラやカフスの如く卸にて取外す樣にする、袴と下着との色を同一としたる理由は、第一には袴と裾と色の配合が惡い時は不體裁である、寧ろ同色の方が無難であらう。第二には袴が破れ又はよごれ果て袴として用ひ難くなつた時には之を洗濯し、はぎ合せ、下着として用ふることが出來るのである。今日の女學生の多數は一反六七圓もする銘仙の羽織及着物を着て居られるが、二十億の借金を負て居る貧乏國の女學生としては實に言語同斷の贅澤沙汰ではないか、況や餘裕の有りさうにも無い身分で、虛飾の爲めに斯る服裝をするが如きは斷じて國賊である我國の今日の狀態から見れば女學生には古袴のはぎ合せを着せて置くのが相當であり、女學生も亦之れに安んじて居なくてはならぬと思ふ。

（右は入澤博士夫人の談話である記者）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

すきこしかた

矢島楫

芝愛宕下町櫻川小學校に奉職致したのは明治七年の事で、漢學家の岡田忠成氏が校長となりて指揮せられ生徒は二百五十人程あり。東京で三番目位に出來た小學校でございます。漢學は宮原金彌氏、算術は水野さんが教へて居られました、そして女子の爲に特別女教師を選んだのではじめて荒井桐月先生に御目にかゝつたのです。之より私の事は後に致しまして荒井先生の御話に移りませう、先生は實に成功被遊た方です。父上は會津藩の御殿醫で御いでだつたさうな。御二人の弟さんは榎本氏につかへて、始終武藝のために御旅行ばかりして居られ、會津騷動のときは御留守だつたとの御話、そしていよ〳〵落城となりました時は御兩親と御三人にて草鞋をはき六里程隔りたる所澤（父上の御實家）まで御逃になつた。この時父上は御自刄被遊たさうである。御幼少の頃より先生は男性としての御教育を御受になつて筆を執らるゝ事に太さう趣味を持つて御いでゆゑ伊藤左卿太夫樣の御祐筆を御つとめになつて居られたのでありますが、騷動の後は母上と御兩人で人の賃仕事もなされたとの事尤も御上よりは三合づゝの御扶持が下りたさうです。

それから御兩人の弟さんが東京に御いでになつた事を聞かれ、どうかして御面會になり度と云ふので東京へ出られ折よく以前の伊藤左卿太夫樣が先生の御上京を御聞になつて再び御祐筆として御抱になつたのだと承りました、その御方が御かくれになつてから右の小學校へ御奉職になられた（月給五圓）先生は其後御兩人の弟さんを失はれ、いよ〳〵母上を御世話被遊べき責任が重くなられたものですから、御縁談にも應せず、どこ迄も男性のつもりにて、筆を以て世に立うとの御

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

決心をなされ遂に今日迄其志を貫かれたのです、僅かの月給の内より算術を習ふに月謝を出し、少しづゝの貯蓄をなされてとう〳〵新らしき家を母上に備へられた。私がツルー夫人の方(グラハムスクール)へ參りました時に、ミスヤングメンが日本語の先生が御入用と聞き、荒井先生を推薦致したいと思ひましたが給料は八圓きり出ないと申され、とう〳〵ツルーさんに相談致して女學校の方へ先生を御願いたしました。其後女子學院名義の許に櫻井女學校とグラハムスクールと合併致しました折に先生は生徒と一緒にこちらへ御出下され今日迄續て御つとめ下さるのです。丁度四十年間の御交際です。まだ〳〵感心な事は御養子を中學時代から御一人の働で敎育なされ醫科大學迄も御卒業になり前途有望なる醫學士の母上となられた、今日の御喜は如何でありませう、また昨冬寺尾博士の令孃よし子の君を嫁子に迎へられ祖先に對し多大の功勞を盡されしのみならず敎育者と致しても實に御成功なされた御方です。(つゞく)

過去十年間の思出

京都　河口あい子

夫を失ひましてからもう十年の月日を過ぎました、其當時はずゐ分な苦心でございましたが、幸に神樣の御守りにより今日ある事を感謝いたして居ります。三人の子供(最幼きは二歲)と主人の兄弟四人母と都合八九人の家族を引受まして、それ〳〵に敎育もいたし度と存じましても收入の點に變動を來たしたのでございますから一時はどう致さうかと考へましたが、まづ自分の出來る丈の事をと存じ人樣の裁縫など御引請致したもの〻子供の將來を考へまする時、之では滿足が出來ませんので裁縫の試驗を受けてある學校に奉職いたし尙敎へるかたはらに文部省の檢定試驗を志願いたし、家事科を合格いたしました。その折京都市立高等女學校が創立になりまして家事科の敎員にとの仰せを受け今日迄繼續いたして居りますが、奉職の翌年裁縫科の檢定試驗にも合格致し、夜分もあるところに敎授

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

致し晝夜繁多の生涯を送りますのも子供等の爲と存じますと少しも艱難ではなく、却て快樂を持のでございます。悦ばしき事には神の御守りが深く、弟等も皆相當に學業を卒へまして自活して居ります。妹もその當時は既に嫁期でございましたが、自分の經驗によりますと婦人が自活し得る丈になつてをりませんと不都合である事を感じて居りましたから、いろ／＼と奨勵致して今日では自活の道をとつて尙進みては文部省の試驗をも受度と希望と樂しみに充ちて居ります。私の長女は只今津田先生の塾に參つて來年頃は卒業になりませう。當年四月からは長男の敎育上どう致しても東京に參る必要を認めて居りますから、永い間敎へて居りました女學校の方も辭さねばなりますまいが誠に御別れがつらい次第でございます。

思へば過去の十年間よくこれ迄に身體の健康も續き艱苦を凌いだと存じますが、之は決して私の力ではございません、實に生ける神の御導により少しも悲觀致さずにこゝ迄敎育も致しました。之よりはまた矯風會にも入りまして不及ながら盡したいと考へて居ります快樂は艱難と伴ふもので實に私は困苦を經て眞の快樂を味ふことが出來ました。（文責は記者にあり）

集金日記

みどり

九月十日、火曜日、雨

まあ、今日も一日雨降かしらん、ほんとに此頃の樣に降つてばかり居ては出掛けるのに困つてしまう、けれども今月の十五日迄に集金しませうと約束したのだから、どうしても今日あたりから廻らねばなるまい。

雨用意も充分に高下駄はきしめて出掛けた、何分にも人の家に行つて○○雜誌の代金を頂きに出ましたといふ事は結構な事ではないと覺悟しながらも何だか門の中に一寸入り兼ぬる、始めが第一だと思きつて麴町の○○大使お留守宅の内玄關に來て鈴を推した、小さざみの足音が止つたと思ふと丸まげに結つた三十前後

の女中がしとやかに手をついて
「どなた樣で」と云ひながら頭の上から足の先までジロリと一瞥
「私は〇〇雜誌の集金で御座いますの、代金を……」
未だ言ひきらない内に、お女中の樣子は一變した、しとやかに見えた顏もどうやらツンと
「あら、雜誌のお代ですか」と立ちあがり私が出した書付を引きとつて奧に入り再び出て來た、立つたまゝで
「あの十圓でおつりがあるの……」
「あひにく持ち合せが御座いません……」
「五圓で」
「どうもすみませんが……」
「チエー、しようがないね……」
僅か七十錢の御拂に何も大使樣の御宅だからとて十圓札ばかりでもあるまいにとぢれつたがつて、やがて二十錢十錢の銀貨とりませたのを頂戴した代りに金七十錢也、〇〇雜誌代、右正に受取申候也との書付を出した。

女中は遠慮なし奧に入つてしまつた。先づ集金人となつて第一の門口を通過したと思ひながらあたりを見ると下駄や靴はあちらに片足こちらに片足、傘はたふれて居て、主人御夫婦のお留守宅はかういふものかと何となしにお氣の毒に感じた、電燈輝く下に三々五々美服まとふて語り合ふ遠き外國の華美な夜會の有樣が心に浮んだ。

十一日、曇

昨日一日歩いたので大分集金にも馴れて來た、今日は小石川の方へ廻る事にした、初めに上つたのは目白の〇〇樣、お住居も新らしいが却々御掃除もよく行きとゞいてゐる、内玄關が見當らないので恐る〳〵お玄關から御取次を願ふて二十二三の束髮にしたお方が御出になつた。例の通り「〇〇雜誌の集金に出ました」と申上ると
「左樣で御座いますか、御苦勞樣……」
「あのお書附を」と御渡しすると「壹圓二十錢で御座

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いますね」とおつしやりながら内へお入りになつた、あと見送つて御ふすまの明けてあるまゝにお座敷の方を見た、ピアノが一臺すゑてある、どなたが遊ばすのかしらん、今のお人はお女中か、それとも奥様のお姪子様とでもいふのかと考へてゐると、

「お待たせ申しました、それでは壹圓二十錢……一寸お調べ下さいましよ、御座いますか」

「たしかに……」

「遠方の所を御苦勞様で御座いますね」

私は何もいふ事は出來なかつた、只叮嚀にされたので何だかうれしくて集金人といふのも忘れて「左様なら」と門を出た。

　買ふものゝ代金を渡すのは當然のことだ、しかし心持ちよくだすのと、グツ〳〵いふて出すのとは太した差がある、主人の心は召使の心となる、私も一家を持つた時にはよく〳〵氣を附けたいものだと集金して敎へられた

十二日、晴

天氣はよし風はなし散歩するのには最好の日和、私は今日も朝から袴をつけて集金人、午前の中は二三軒廻つたが御主人御不在で曉らないからまた來て下さいだの、こんな雜誌は内の奥様は御覽になりはしませんよ、此外にも色々な雜誌だか何だか澤山來ますがみな封じたまゝ一まとめにして紙屑屋に拂ふてしまうのですよ、おまけに今日は奥様は○○婦人會の幹事會で其方に御出掛になつて御留守ですからだめですよ、……味もそツけもありやしない。あゝ集金人はなさけないものだ。しかし編輯をするときのあのいそがしさと原稿を集める時の苦しい事とを思ふて未だ〳〵集金する方はよつ程樂だと思ふた。苦しい思ひで書いて印刷して又一と帶封じて約束郵便のスタンプ捺して出すまでの苦でも一寸の事ではないのに、帶封をときもせずに屑屋の籠に入るのかとおもふと涙がこぼれた。しかも某家の御夫人は何會の幹事で何會の理事などゝ思ふとゾツとする

　お晝の食事の都合もあるから春子様の家に上つて集

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

金して御辨當をつかはせて頂かうと思ひながら小日向臺町の新ホームを訪ふた、

「マー、秋月さん……しばらくねハ、どうして此家御存知でしたの……母の所で御聞きになつたの……ソー御上り遊ばせよ――」

「御結婚遊ばしてから御病氣でしたさうで如何で入らつしやいます…」

「ハイ有難う、一時は心配いたしましたが今の所では大丈夫で御座いますの、それにしてもあなたは御元氣で結構ね――」

「相變らず私は丈夫で御座いますの、旦那様は新聞社の方へ御出ましですつてね、社の方も御いそがしゆう御座いませうね」

「ハア毎日夜分おそく歸つてまゐります、電車から遠いのでほんとに氣の毒で御座いますよ、が今日は御ゆつくり遊ばせね、およろしいでせう」

「春子さん私ね今日はお役目が御座いますの、それで更めて又上ります、どうぞ御辨當をつかはせて下さいましね」

「御役目つてなに？」

「〇〇雜誌の集金人ですの」

「ソー御苦勞樣ね、私もつひ〱御送りしなかつて申譯がございません、どうぞ御もち遊ばして頂戴ね、隨分御いやな御役目ね、さうで御座いませうね、奥樣のしつかりして御出での御家は御女中さん迄叮嚀でせうね、マア封も切らない御家があるのですつてそんな方はほんの名の爲に雜誌を取つて御出でになるんでせうね」

「春子さん御承知でせう飯田町〇文學博士の〇〇夫人を、御德の高い御方といふ事は伺つてゐましたが此度集金に上つてつく〲感心致しました、御目には掛りませんけれど、始めに上つた時は御不在でしたの、お女中が氣の毒がつてね、それは〱あやまりますのよ、私は却つて氣の毒でね、次に上つた時には御奥樣御不在でしたがチヤンと用意してあつたと見えて早速御受取致しました、御玄關でも塵一つ見あ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たりませんし御下駄などいつ上つても順序よく揃へてあるし、書生さんなどもキチンとしてイヤに食客じみた樣子はなし、ほんたうに嬉しうございました、全く奥樣の御感化で御座いますのよ」

「秋月さん、私なども家を持つて見ますと中々學校時代の樣にまゐりませんですよ、主人がいつもどなたにでも叮嚀に應對しなければいけないつて申しますほんたうに私なども一層氣をつけませう」

御辨當つかつて春子樣の御宅を出てから二三軒廻つて家に歸つて、集金高三圓七十五錢、訪問數七軒、受けし賜物は「自ら高ぶるものは卑され自ら卑たるものは高くせらるべし。」でありました。

大火に就て

まさこ

今月の二十日午前一時半頃神田三崎町より出火し、折りしも劇しき烈風に煽られて、見るまに猿樂町、神保町など神田區にての目拔きの場所二千四百戸を燒き拂ひたる慘事あり。其燒失したる重なる建物の中中央バプテスト會館、佛英和女學校などは火元の近くにて器具器械も取り出す暇なく、悉く烏有に歸したりときく、殊に余等が痛惜せるは中央バプテスト會館なり。彼は數年前の建築にかゝれども、其成立の歷史を顧みれば、其初め某氏が僅々五圓の金を會館建築費として寄附したるを基礎とし、經營者が爾來刻苦盡力したるの結果、二萬餘圓の金を得て彼が如き大建築を完成するに至り、東京に於ける會堂中にての有數なる者となれるなり。然るに今一朝にして烏有に歸したるは惜みても尙餘りある事と云ふべし。されど是も亦神の御心による事にて、余等人間の力にて計り知る可からざる中に何等かの御教訓を示し給ふものと思はる。昨日まで巍峩として天半に聳えたる高樓大廈が、一夜にして跡方もなく烏有に歸するが如く、吾等人間が衣服よ住居よと騷げる中に、神の審判は突如として來るやも知る可からず。されば吾等は常に神に祈り、神の御心に從ひて、何時審判に逢ふも差支なき樣に心掛く可き事こそ肝要なれ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

米國よりの書翰

オベリンより

道雄

十一月廿七日付の御はがき及び雑誌二部難有落手致し候、御地皆々様御變りもなく忙しく御働きの由何よりの喜びにて候、新聞によれば我内閣は遂に更迭したる由、遠く故國を離れたる我等何の關係もなき樣なれども日々同胞間の話題に上ることは第一に母國の事件に有之候、一層眞面目なる政治の行はれんことを願ひ居候。

何時しか秋も過ぎ去り今は冬と相成候、東京以北に住居せしことなき小生には當地の寒氣も少なからず面白味を與へ候、元來アメリカの氣候は大陸的で頗る不順昨日は暖かつたかと思へば今日は耳も落ちん許の寒さにて候（勿論沿岸は例外なれど）先達中は可なり寒く道路を歩く時餘程注意せぬと殘雪のペーブメントに凍り付いたので滑り轉び候、小生も既に一度轉倒致候道に働く勞働者の髭から氷柱が下り鼻の中に氷が張るのかさ〳〵して妙な氣持になるのには閉口致候。滑稽なのは洗濯物を乾かすと凍つてしまつて何時迄たつても乾き申さず候、外はこんなに寒くても室内は何時も暖かでそれに小生などは働く故大抵汗をかゝぬ日はなき程にて候。

クリスマスも二日の後に迫り候が母國にて慣れた樣な社會にはとても相會しがたく候。日本にてもクリスマスと云へば直ぐ敎會が聯想され青葉で飾られたプラツトホームから愛らしい子供の歌や暗誦が温い室内の空氣を通して聞かれる樣な氣がして一種云ふべからざる親しみを感ぜしめ候。されど當地の樣にクリスマスが國家の第一年中行事となつてしまうと丁度日本の御正月の如く各家庭で御祝ひと御馳走があるので敎會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

では太した催を致さず候。當地は殊に小さき College なる上に去る十八日學校がクリスマスの休みとなり生徒の大部分は各自のホームに引き上げたるため至つて靜かなものにて候。唯小さい町の店飾りと田舎から買物に出て來る小馬車の集りで僅かにクリスマス前と云ふ感を與へ候。教會の方は去る十五日の日曜日に當地第一、第二兩組合教會で夕の說敎をクリスマス音樂禮拜と致したるが特別のことに候、オベリンの組合教會のコワイヤーは附大學音樂部生徒の試演場とでも云つた樣な風にて Director しも Organist も同校教授が受持ち、生徒も此コワイヤーに加入することを非常の名譽に致居候。勿論これに加入するには試驗を要し候が此コワイヤーに加入出來れば他日地方の教會へ行きし場合に其所の音樂界でよき待遇が得らるるとの事にて候。百四五十人（男四、女六位の割合）の訓練されたコワイヤーは何時も禮拜の重要なる部分にて、パイフオーガンに合せて唱ふ其美しい聲を聞いて身倆々地上にあるを忘るゝ程にて候、日本にても一生を此教會音樂の發達のために献する天才が一人位あつてもよささうなものにて候、當大學音樂部の生徒は常に五六百人（十中八九迄は婦人）あれど卒業生は年にやつと十五六人しかないとのこと、天才に非ざれば卒業はむづかしい上費用も多く入り日本人は多分一人も來らざる事と存候。

一體此國には音樂が一般にゆきわたり居るには驚き申候。各大學は生徒の音樂隊を有し、フートボール等の試合の際など堂々と赤や青で色取つたきれいな服を着た音樂隊が先頭に立つて參り候。當オベリンの音樂隊も三十人許りにて小生最早之を見たる時樂器と云ひ服と云ひ帽子と云ひ全く黑人と思ひ候が後に至りて悉く生徒なるを知り殊に小生の組の者も二三人居るのを見て驚き入り候、又體操の際（これのみは勿論男女別々の組あり）ダンスの眞似の樣なものを致候が敎師が「誰かピアノを彈いてくれ」と云へば直ぐ誰かゞ出てどんな譜でも彈き申候、こんな調子故讃美歌を唱ふのでも會衆が各々自分の好きな部分を唱ひ候間會衆中にも

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

亦コワイヤーが出來其節も全く音樂的にて候。
去る月曜日には小生の働らくスペンス牧師の令孃の小學校に其教師の依賴で日本の話をしに參り候。日本の地理の時間の由にて日本の衣服其他持參の上種々話を致候。何所へ行つても子供は可愛らしくいろ〳〵面白ろい質問を受申候。日本の子供は何をして遊ぶとか生徒が惡いことをしたら先生はどんな罰を加へるとか隨分をかしいことを聞かれ候。小生加州に居りし時ハイスクールに通ふ娘さんに奇拔な質問を受け候、其時は丁度我先帝陛下崩御され今上陛下が御位に卽かれたる當時に候が其娘さん問ふて曰く「此度あなたの國の陛下になられた人はいゝ人か」と小生「勿論りつぱな方です」と答へ候。然るに「あなたは其方と話をしたことがあるか」と問はれ少なからず恐れ入り候。日本のことはかなり分つて居る筈なれど國體が全く異り居るためかうした質問を受けることは度々にて候、眞に日本の事が分る子供は殆んどなしと云つてもいゝ位に候。

衞生雜話

一記者

學生の時代は書物の上にのみ思を馳せて居ましたが年を經て子供等の母となり毎日起る出來事の中殊に知つて居たいと思ひますのは衞生の事でございます

○牛乳　皆樣のめし上る牛乳は確に營養物としての滋養は完全でありますが、之を沸騰させては何の功力もないさうであります。牛乳は八十度の溫度を越えれば營養分は破壞されるとの事です、消毒〳〵とやかましく申すのは牛の乳房には結核菌がたくさん居るので又其他空氣中の結核菌をも恐れるからには違ありませんが、兎に角今日では牛乳屋が消毒して參りますから、もはや消毒する必要は無いのでありますのに、再び沸騰させて半分位は火鉢に御馳走するといふ事は、身體のためにも効がなく氣がきかない御話です。

○食鹽　大人には毎日體内から失ふ鹽分を補ふ丈けの食鹽は攝取しなければなりません、小兒には補ふ上に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

倘成長するに入用の鹽分は是非與へなければなりません、ですから牛乳の中へも食鹽を入る方がよいさうです。甘い物を少くして鹽氣のものをやる方が消化のためにも宜しい。或る方は口が渇くからと仰せられませうが渇く時は何時でも湯を飲ませて少も差支はない。血液の不足は食鹽水で補ふと云ふ理由があります。

○光線と空氣　私共はこんな大切な者を毎日無代價で神様から受けて居るのに感謝しない筈はありません。此の節は結核病者其他の治療にも光線と空氣は實に必要で、黴菌も光線に觸れては力を失ふものが多くあります、光線の射入と空氣の流通よき室は愉快を增すわけであります。

○發熱　子供が熱が出たと大さわぎて醫者を迎へる方もありますが、そんなに驚く事はございません、熱によつて或る程度迄體温を整へ様と自然に治る仕掛になつて居るのです、少し位の熱に解熱藥などは與へない方がよい自然に任せて様子を見る事が大事であります併し何日も續く熱でしたら無論醫師を乞ふ筈です。

和歌

○諒闇の年もおしつまりて雪のふりたれば　きみ子

さらぬだに淋しきものをふる雪に
　埋れかちなる年の暮かな

○おなじく年もかへりての朝

藤衣かされて年はかへれども
　人のこゝろぞみもがはりせぬ
かつうれひかつ喜びて新年の
　光をあふくけふにもあるかな

○祈　みどり

一、ちえも力もつきはてゝ
　みす／＼敵の手のうちに
　擒とならん其ときに
　吾等に一つのたすけあり。

二、心をこめてわが神に
　たすけをねがふその聲は
　「祈」となりて大神の
　やさしき御手にとゞくなり。

三、くだけしたまの聲は
　朝な夕なに祈りして
　みあとしたひてひたすらに
　あまつみやこをのぞむなり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二日の働

(The Two Day's work)

花子譯

「何、何だッて？僕が惠坊を殺した？現在自分の妹を僕が？松ちやんお前其は正氣で言ふ事か？」

血の循環も止まれよとばかり強く妾の手首をにぎッて斯う言ッた兄の顏を見た時には流石心を決めて居た妾も暫は胸がせまッて聲も出ませんでした、然し今は最早如何する事も出來ません。

「松、何故今迄僕にかくして置いたのだ？噫、こんな事なら首をしめられて殺された方がどんなにましだか？オイ松、何故今迄默つて居たのだ、僕は法律上の罪人ぢやないか、當然罰を受くべき身なんだ、僕は……」

「叱、兄樣、誰かに聞かれたら大變ですよ」

「聞かれて何が困る？構ふもんか、聞かせるのが正當だ」

「まあ靜に、何も強ひて人に知らせる必要は無いでせう、惠坊の兄樣がこんな恐ろしい事をしたなんて妾は命に懸けても秘しますよ」

何の答もありません、やがて再び口を開いた時には稍心も靜まつた樣子でした、

「一體如何したらいゝのだ、一生此罪の重荷を負つて暮すなんて僕にはとても堪へられない、生きて居るのが苦痛だ」

「ですから兄樣、あなたの生涯を人の爲に使つて頂たい、そしてもう〳〵お酒は二度と口に付けないで下さい、ほんとうにこれは妾の一生の御願ですよ、こんな恐ろしいものは無いんですもの、神樣は兄樣をお酒から離して下さつたけれど其代り……」

可愛い〳〵惠坊の最後の日以來涙もかれるかとばかり泣き盡した妾の眼はまたもあふれて來ました、兄はと見ればつかれ果てたらしい足振で室内をアチコチと

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

折々吐息と共にもれる言葉は

「救の價！　救の價！」

只二日の間ではありましたが妾は酒飲の妹になりました、後にも先にも只二日の酒飲の生涯に、兄は或人々が酒魔に呑まれて暮す長い一生の間にすら仕出かさない様な事をしてしまつたのです。

此事の起つた丁度四年前妾達兄妹三人は世にも便り無いみなし子となつて殘されたのです、無論其以來一家の生活を支へて呉れたのは兄でございます、淋しいながらも樂しい妾達の家の平和は一度として飲酒家の訪問で亂された事もありませんでした。又兄が外で飲んで來たこともありませんでしたが、噫、妾は知りませんでした、兄の同僚に一人ひどい飲酒家があつたのです、其人は妾達の家へ姿を見せた事はありませんでしたが兄とは先づ普通以上の交をして居ると云ふ話です妾は若し自分が之を知つて居たらたしかに兄を其友人から離してしまふ事が出來たゞらうと信じますが知らぬと言ふ事は仕方がないもの、一寸した不注意から遂に取返しの付かぬ事になつてしまひました、丁度兄がクラブへ出懸ける時でした、其夜に限つて恵坊は大變に跡を追ひまして、だましても叱つても承知致しません、チーッと妹を眺めて居りましたが、

「連れて行つてやり度いがなあ」とひとりごちました

其夜おそく兄は正體もなく酔ひくづれて或老人に助けられて歸宅しました。妾は失望と恐の中にも兄を救うと固く決心しましたが、さて其方法はと云ふ問題に至りました時には全く途方に暮れました。其場合只一つの賴は恵坊でした。如何いふものか自分にも分りませんでしたが只々妾はあの幼い妹が便りだつたのでございます。

翌日の午前中兄は會社へも出ませんでした、折から恵坊は馬脾風で大變に苦しんで居た時でしたから妾は其を口實として社を休む樣に賴みました、

「今日は伯母様が來るといふぢやないか、さうすりやあ手傳つて呉れるからいゝだらう」

と稍不平らしい答でした、

「エ、でも夕方でなけりやあ入らつしやらないのよ兄樣あなた今夜はきつと早く歸つて來て下さるでせうね？」
「あゝ大丈夫だよ、何しろ今日は用事が立込んで居るから社は休めないよ」
「さう、そんなら仕方がないけど、おや御出懸けの前に惠坊を見て行つて頂だい」
無心の小兒の笑顏の方が妾の千萬言よりも力があると思ひましたのでかう言ひました、
「惠坊を連れて行けるといゝなあ」
兄は夕食にもどつて參りませんでした。伯母も歸つてしまひましたし妾一人淋しく夜半近くまで起きて居りました、やがて戸をたゝく音に出て行きますと又も兄は酒臭い息をして居りました。下女をも起さず其まゝ室へ連れて行きましたら正體もなく眠つてしまひました。然し妾は惠坊の咳嗽と心に浮ぶ色々の思とで明方近く迄マンヂリともしませんでした、暫時ウト〱としましたが何だか太い聲に驚かされて目を開きますと兄が妹のわきに立つて居ました、
「兄樣、何していらつしやるの？」
咳嗽の甚かつたから藥をやつたとの答に妾は思はずとび起きて走つて行きましたがもう駄目、既に藥を呑ませた後で妹の顏は眞青……おのゝく手に瓶を取つて見ますと消毒用にと備へて置いた石炭酸です、出來得る限り盡しましたが其効も無く妹は十分も經ない中に息を引てしまひました。
次の二時間の妾の氣持！ 實に口にも筆にもつくせません。追々醉がさめるにつれて兄は何か惡事があつたといふ事だけは悟つて來ましたがそれを自分が起したとは夢にも知らなかつたのです。妾には下女を起す事も近所の人を呼ぶ勇氣も出ません。如何に醉つて居るとは言へ彼大罪を、人殺しの大罪を、兄はおかしたのです。
然し幼いなきがらを葬むつてしまふ迄妾は何も申しませんでした。さて凡が終つて兄と淋しく一室に向ひ合ひました其時、堪へに堪へた「秘密」の重荷をとう〱

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとしてしまひました、
「兄様、」
「何だ、」
斯うして妾は萬事を話しました、

………

淋しい其後の年月、兄は一心不亂に酒魔と戰つて多くの子供を酒に分別を失つた父の手より救ひ出して居ります。

"Northern Messenger" より

寒まゐり

女子學院　横山ひさ

小夜更けて、行き交ふ人の影もまれに、火の番の拍子木の音、大路に凍らんばかりなる頃、鈴打ちならして通り行く寒まゐりばかり、もの凄きはあらず、立ち並ぶ店々も大方は大戶を下ろして、軒の電燈のみ光りを增せど、巷は寂として、冬の夜の冷たき夢路をたどるに似たり。靜かなる夜や、歡樂の果てゝの悲哀と云はんか、宵の内の華かなる影は何處に行きけん。無言の天地に默々として橫はれる街は、大いなる死骸の如く冷かなり。凍氷の如き大空に、星は絕えずきらめき居れど、そは生にあらずして沈默……死のきらめきなり。一分、五分、沈默尙つゞく。突如としてその寂寞は破られたり。はるかの闇より鈴の音響きぬ。近づくまゝに、白き衣まとひて口々に念佛唱ふる寒まゐりとは、知られたり。打ちふる其の聲、闇に浮く其の白き姿、足早にさながら通り魔の如く過ぎ行く影はこの世の人とも覺えぬなり。なかにも黑髮亂したる女のまじれる等物凄しとも凄し。鈴の音消えて街は又元の靜寂に立ち返へれど、白き影を震ふ鈴の音は、かへらぬやう我が心の靜寂を破り行きぬ。

牛込　横山絅子

うなゐ子を背におぶひて路の上に
　物乞ふ女顏白きかな

路を往く人も漸く稀れな夜に
　物乞ふ三味の音のみぞする

母之會の活動

○熊本　是迄本課の設あらざりしも昨年十二月六日平岩監督の御來熊を幸ひ、第一回の母の會を開催致し母の責任重きを感ずると共に多大の奬勵を與へられたり。來會者五十名餘、尚ほかゝる有益なる働を繼續するため新年よりは會員一同奮起する覺悟なり。

○佐賀　昨年十月廿九日午後二時半、花房小路佐賀幼稚園に於て服部姉の司會にて母の會を開く。長崎幼稚園主任高森姉は兒童の精神的方面に關し經驗せられし講話及名師の例をとりて熱心に説かれ、一同兒童敎育の大切なるを敎へられたり。集會者三十名。

○呉　昨年十月廿四日午後一時半よりメソヂスト敎會に開催、砂本牧師夫人の司會にて「婦人の謙遜」に就き簡單にして有益なる勸話あり、次に宇津醫師の初生兒の取扱方に關する談話あり、日常母たるものゝ心得べき最手近なる事柄に對して肉體上又精神上大なる影響を受けたり、來會者卅二名。

婦人矯風會各課の説明

○衛生課

此の課の集會に於て、研究すべき重なる事柄は、左の如くにして之に則つて運動せらるゝ要件は左の如し。

1 休息、睡眠、運動、醫藥としての酒精類、傳染病、煙草の生理的機能、腐敗したる空氣、園藝、軟文學、禁酒、病院、日常生活

2 前述の問題を能く研究せられし後運動に着手せられんには趣味ある働をなし得らるゝならむ

3 各公私學校に此の課の集會を開くに至るべき道を講じ敎育者の補助者を得る事に勤めらるゝ事

4 一ッ或は二ッの主意のものに有益なる集會若しくは公會を開催せらるゝ事

5 各集會に母なる人々を招待して衛生上の觀念を養ふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

事(成功の秘訣は康健にあり)

6 四隣の衛生に留意するもの

7 結核病の性質幷に治療法を研究し之が傳播を防止するに務むる事等なり

○母之會課

此課の課長は尤も便利なる位置に居られ從つて活動の方面も廣く世の主婦なる人々に禁酒禁煙主義を傳へ得れば既に成功の半に達したるものなり

1 課長が參考として紹介せらるべき書物は左の如し

一婦人の天職、實地看護法、常磐料理帖、不良少年感化法、美はしき敵、金絲、話の栞、チデーのリボン、(右は京橋區銀座通り警醒社にあり)

2 母の集會を開きて互に兒童の精神的敎育、青年男女の陷穽、女子の危險、如何にして道德の觀念を强うせしむべきか、酒煙草の小兒に及ぼす害、兒童の朋輩等につき討論せらるゝ事

3 時々親睦會を開き多くの母人を招待して日頃の勞を犒ふ事

4 質問箱を設けて互に質問討議せず會員の一致を計る事を得

○傳道課

吾等の團體は明かにキリスト敎徒によりて成立し居るものなれば此課の働は特に他に勝りて優れたるものなり吾等の働の有終の目的は人の魂を救ふにあり

1 各敎徒に一層精神的方面に發達されん事をすゝむる事

2 會集中にて聖書を讀み祈禱を捧げ肉體に於ける如く魂をも養はざる可からず

3 信仰の道にすゝむべし

4 聖書研究の目的を以て集會を開く事

5 矯風會の進歩の爲め特に祈禱會を催す事

6 信仰的生涯の發展は此課の負ふ處大なり然れば諸姉の充分なる活動を要す

7 聖靈の働、聖別の必要、信徒の特權等につき研究せ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

らるべき事

8 正午の祈禱を奬勵せらるゝ事

9 親しき男女信徒をしてキリストの爲め云爲すべき責任目前に横はる事を知らしむべき事

10 市村邑の獄舍貧民窟等に集會を開きて彼等哀れむべき人々に慰藉を與ふべし惜しみなく施すものには惜みなく與へらるべし

○動物優待課

博愛惻隱の情を養ふは尤も必要なる事として動物を優待しひいては互に相愛するの念を發揮せしむるは此課の働きなり

1 小兒の間に此課を設け面白く且つは參考になるべき書物を讀ましむる事

2 小兒動物の保護に關し如何なる法律が設けあるやまたそれが勵行されつゝあるやを研究すべし

3 動物虐待に對して輿論を起し或は新紙上に寄稿して優待の方を講じ其他機に臨み變に應じて之が善後策を講ずべし

4 説敎者に乞ひて數々此の問題にて説敎を要求すべし

5 此課に關する印刷物等を博く母なる人に送り兒童の

6 敎育上の參考に備ふべし此の課に關する完全なる法律の規定幷に之が勵行を促す事に盡力しまた有力なる人々の意見を求むべし

○花之課

此の課の働きほど床しく樂しきものはなし

1 諸所に花を贈る時は常に此の課にちなめる聖句諺等を之に添ふべし

2 花の日を紀念すべし當日は參列者は皆一把の花を持ち來り式終りて好む所の病院はた獄舍等を見舞ひ花束を贈呈せらるべし

3 病人貧者を見舞ふ事を忘れざるべし

4 花束等に添ふべき聖句、諺等の好個の印刷物は常に手許に備へ置くべし

5 ジエネー、カゼデーの紀念日には公會を開くべし

6 花卉栽培者と交を結ぶべし

7 安息日敎會の裝飾をなすべし殊に禁酒日にはわけて之に力を盡されたし

8 クリスマスには貧者に金品等を惠與すべし

9 花卉の培養を奬勵すべし（以下次號）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

おとづれ

◉山梨青年部矯風會

炎暑燒くが如き夏の日も寒風肌を裂く冬の日も一同主義のために努力しつゝあり。例會は非常に盛大にて、會長をはじめ教師方及び會員の熱心なる感話あり會員一同奮勵し居れり。十一月十三日學習院生理學教師井上先生を聘し神の宮たる此體を如何にして健全に保つべきか、アルコホール性飲料が如何に肺結核と深き關係あるかにつき有益なる御話あり。十二月十八日、日下部教會の小野牧師に乞ひ根本的に社會の風俗を矯むるため、會員の心掛につき熱心なる講演を承りたり。

尙ほ當支部にては花の課の活動尤も目覺しく一二の例を擧ぐれば、貧に迫りたる上殆んど失明せる婦人を助けて一年以上醫に通はせ且つ時々食物衣類を與へて慰め居れり。其の他病と貧に苦しむ男子を助け。去年のクリスマスにはキリストの惠を別たんと市中の細民に市役所の手をへて白米三升宛を頒たんと大雪を犯して活動し、かくして彼等に救主を認めしめん事を祈り居れり。又婦人新報を遠方にある會員に分ち共に奨勵を計らんと盡力中なり。

◉在米婦人矯風會

大正元年八月、桑港の青年會に於て第三十六回の例會を開く、當日は明治天皇陛下崩御遊ばされたる悲報を手にしてより僅かに三日目に相當せる事とて、遠く海外にある我等同胞は意氣消沈の姿にて實に一種云ふべからざる悲痛を覺ゆると共に遙かに故國の空を忍んでは我を忘れて深い嘆聲を洩すのみであつた。やがて開會の時せまりて和佐副會頭司會の許に初め明治天皇の追悼會を最も愼重の態度を以て終り、次で引續き大久保會頭司會者となり總會に入り宮崎會計北記錄書記の各自分擔の報告あり、後に役員改選に移らんとせしも出席者小數の爲めに次回に延期、猶最後に本會を代表して領事館にまで弔意を表せんため井木、和佐の兩夫人を煩す事を決議して閉會せり。

九月五日午後三時より王府獎以教會内に於て第三十七回例會を開く、大久保會頭司會せられ諸姉の熱心なる祈禱ありて終を告ぐ。尙來る十月櫻府の大會に三名の會員を出席せしむる事、其他役員改選につきては止を得ざる場合の外現在の儘留任の事に決し、終つて茶菓饗應を受く。

◉本部だより

大正二年一月二十四日午後より會頭室に於て臨時役員會を開き、本年度の大會に關し靜岡婦人矯風會より御紹介の件につき協議の結果本邦の豫算額及大會費使途の說明をなしたる書狀を出す事に決す。

同二月三日午後三時より會頭室に於て常置員會を開き、再び靜岡婦人矯風會よりの來狀に關し種々協議し、書記より書狀を送る事に決す。出席員は矢島、根本、小崎、湯淺、本多、栗屋、守屋、杉本、デビス、高屋の諸姉也

婦人新報代金領收

一金七拾錢（大正元年分）　湯淺　納
一同上（同）　早崎　むら
一同上（同）　三木　すゑ
一金壹圓四拾錢（大正元年同二年）　山口庄之助
一金五圓（大正六年迄）　尾花　梅代
一金七拾錢（大正二年十一月迄）安藤　ゆき
一金壹圓　熊　あい
一金貳圓八拾錢（大正二年迄）　渡邊　正龍
一金七拾錢（大正元年分）　ジョンストン
一金九圓（百八十六號分）　大阪矯風會
一金七拾錢（大正二年分）　梅田信五郎
一金七拾六錢（本年二月迄）　辻　ふみ
一金參拾六錢（同六月迄）　伊藤　玉江
一金壹圓四拾錢（大正二年末迄）　嶋山　夫人
一同上（同上）　松山　下枝
一同上（同上）　岡見　とよ
一同上（同上）　野澤　あい
一同上（同上）　後藤　夫人
一同上（大正元年）　アズ　ペン
一金七拾錢（同上）　安部　氏
一同上（同上）　岡見　けい
一金九圓廿五錢（百八十七號分）　大阪矯風會

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京深川區西森下町四十七番地

電話本所一八五二番

産科
婦人科 荒木醫院

入院應需

院長 荒木宗吉

診察時間 午前八時より正午迄
午後往診とす

斜視

眼科 一般 特に 成形 手術

（本院）牛込區市ケ谷田町三の廿新見附外

（分院）府下中澁谷宮益坂下踏切角

畑眼科醫院

電話番町一八六六

入院應需

東京市麴町區一番町十四番地

聖母堂産院

隨時入室 姙娠分娩共に
懇切を主とし且つ廉價に
取扱ひ申上候

産婆 高水幸子

本院ノ目的ハ詔勅ノ御旨意ニ基キ基督教主義ニ據リテ智德ヲ増進シ家族員トシテ又國民トシテ善良ナル女子ヲ養成スルニ在リ

女子學院生徒募集

東京市麹町區上二番町三十三番地

一年生五十名（尋常六年卒業ノ者ハ無試驗入學ヲ許ス）

二年生以上補缺若干名

申込期限來四月五日迄

英語科專脩希望者ニハ其設アリ

寄宿舍ハ家庭的ヲ主トス

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

院長診察、月、水、木、金午前、入院、診後應需
林、峰間、兩副長ハ目下當院ニ在勤

東洋内科醫院

電話本局 八八八番（病院用）八九八番（私宅用）

東京神田區駿河臺鈴木町二御茶水橋南

院長 醫學士 高田畊安

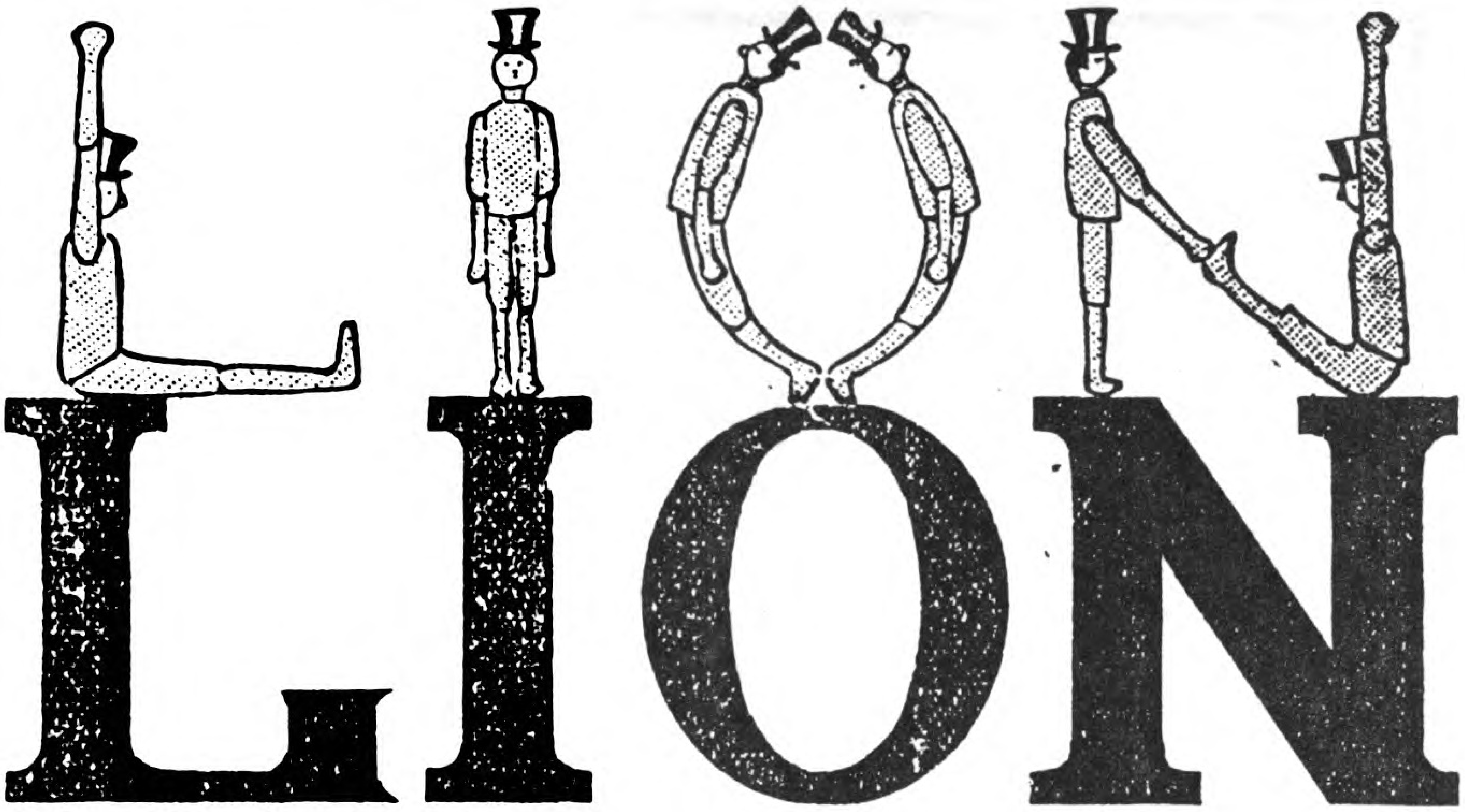
相州高座郡茅ケ崎町海濱從停車場半里

南湖院

電話ちがさき二番

河野、高橋、兩副長ハ日下當院ニ在勤
院長診察、土曜日午後、入院、診後應需

(明治四十五年六月廿五日第三種郵便物認可) 婦人新報第百八十八號 (大正二年二月二十五日發行 毎月一回發行 廿四日納本)



始終神樣に近づいて
清い心を持つた者に
何の惡魔が
誘惑の手を擴げましよう。
朝夕ライオン齒磨を使つて
美しい齒を具へた口から
何で病の黴菌が入り込みましよう。

●ライオン齒磨大袋入
は中味が多いから大勢の
御家庭用に至極御徳用です

發賣元 東京 大阪 名古屋 小林富次郎

本誌定價一部金六錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA